



受験者ガイドライン

Candidate Guidelines

A step by step Guide on how to register
PeopleCert Online Exam

Japanese

January 2022

本ガイドの内容

1	ピープルサート	3
2	ピープルサートのウェブサイト	3
3	試験デリバリー方法	3
4	PEOPLECERT ウェブ・サービスの機能概要	4
5	当社からのバウチャー情報を受信した方	5
6	アカウント作成とマイプロフィールの登録方法	6
7	オンライン・プロクタリング試験と電子書籍の展開	8
8	電子書籍の提供	9
	電子書籍へのアクセス	9
	電子書籍の利用	10
9	オンライン・プロクタリング試験 (OLP 試験) の予約	11
	A: 試験監督言語を日本語とした場合 (平日)	11
	B: 試験監督言語を英語とした場合 (ほぼ通年 24 時間受験可能)	12
	オンライン・プロクタリング試験の予約手順	13
10	アップロードする認定証・研修確認書がある場合	16
11	当社 PASSPORT に二つ以上のアカウントがある場合	16
12	氏名の変更があった場合 (PASSPORT 上の氏名と異なる場合)	16
13	過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合	16
14	受験結果と認定証付与	17
15	プロメトリック社での受験	18
16	ピアソン社での受験	19
	資料編	20
	オンライン・プロクタリング試験のシステム要件	20
	変更歴	21

1 ピープルサート

PeopleCert は、プロフェッショナルおよび言語スキルの評価と認定のグローバルリーダーで、多国籍企業と政府機関と提携して、世界中の市場をリードする試験を開発提供しています。PeopleCert は、元英国政府関係会社で、現当社子会社 AXELOS の認定および試験サービスの提供のための唯一の試験機関であり、また、内務省承認の英国のビザと入国管理局によって任命された、全世界での内務省承認の安全な 4 技能の英語テスト(SELT)を提供しています

PeopleCert は、品質、イノベーション、情熱、誠実さという 4 つのコアバリューの下で最先端の評価技術を開発しています。

PeopleCert は 500 万人以上の受験者にサービスを提供しており、200 以上の国で 25 の言語で 600 以上の試験をコンピューターベースと紙試験を運営しています。2014 年以来、いつでも 24 時間 365 日を通じて、自宅や会社から試験を受験できるオンライン・プロクタリング試験サービスを提供しています。

2 ピープルサートのウェブサイト

同じユーザーネームとパスワードでプロフェッショナル資格と言語能力資格を管理することは可能ですが、アクセスするウェブポータルは異なります。

日本語ページ

<https://peoplecert.jp/>

ログインページ：

https://peoplecert.jp/login_intro.html

3 試験デリバリー方法

2022 年 2 月 1 日以降購入される認定資格試験には、公式の電子書籍が付属します。電子書籍は、当社のウェブサイトまたは Vital Source (バイタルソース) 社のサービスより提供されます。試験を受験するには、以下の方法があります。

- ▶ 当社オンライン・プロクタリング試験 (OLP 試験)
- ▶ プロメトリック社 (当社認定の特定試験のみ)
- ▶ ピアソン社 (当社認定の特定試験のみ)
- ▶ 当社指定の試験機関 (言語能力試験のみ)

受験には、セルフスタディ (自習) では得られない経験とフレームワークの応用の知見を得られることから、**認定研修会社での研修受講を推奨**しております。

また、受験用のバウチャーをお求めの際にも、当社認定パートナーのウェブサイトをご確認ください。プロメトリック社/ピアソン社より低価格で提供されています。

どの試験方法も試験の難易度は等価されており、同じ合格レベルに特定されています。但し、受験結果の確定と電子認定証の交付までの時間は異なります。

当書類では、全ての試験提供方法での受験または認定資格の確認に求められる PASSPORT サービスの概要と手順を案内しています。

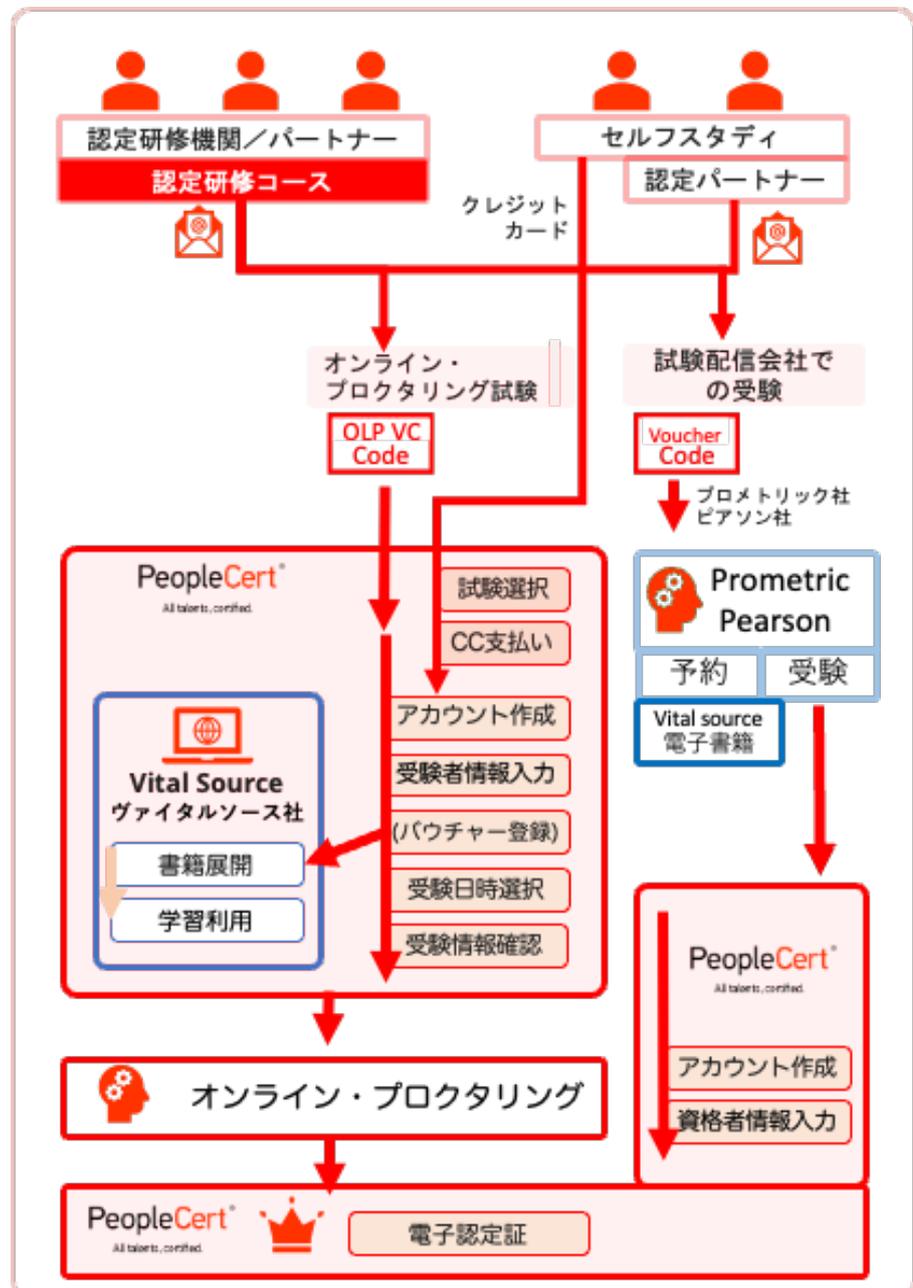
各試験方法の詳細は、当社のウェブサイト [PeopleCert.jp](https://peoplecert.jp) をご参照ください。

4 PeopleCert ウェブ・サービスの機能概要

資格管理と試験の運営は、ピープルサートのウェブサービスをご利用いただきます。ウェブサービスでは、以下の機能を提供しています。

- ▶ 受験者・資格保有者のプロフィール情報（本人確認となる個人情報）
- ▶ 受験手続と登録
- ▶ 今後の受験予定
- ▶ 合格した資格認定証の発行ダウンロード
- ▶ 合格した資格認定証のペーパー印刷版の発注
- ▶ MyITIL/MyPRINCE2 の購読管理
- ▶ 過去に取得した資格認定証保有歴
- ▶ 電子書籍へのアクセス

現時点では、AXELOS 社の資格保有者向けウェブサイトと当社ウェブサイトは個別に独立したシステムとして運営されております。資格保有者は、AXELOS 社のウェブサイトへもご登録ください。



5 当社からのバウチャー情報を受信した方

研修を受講された方またはオンライン・バウチャーの（オンライン試験と電子書籍）の提供または購入をうけた方には、当社認定機関の指示に基づき、当社からの電子メールが送信されます。

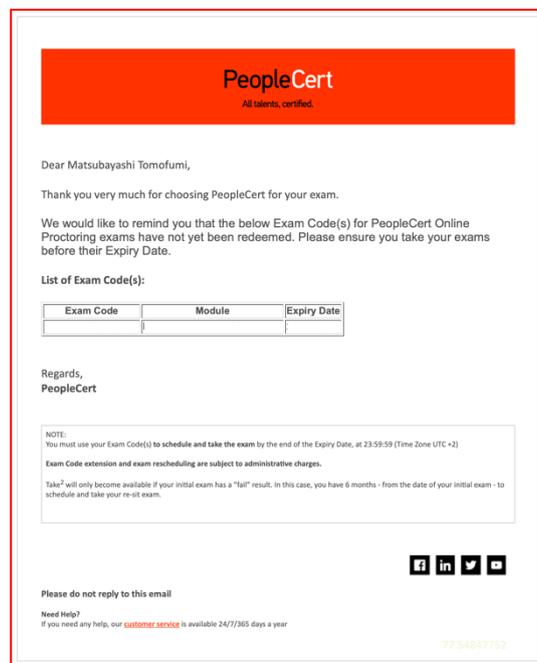
当社では、当社のオンライン・プロクタリング試験バウチャー、ピアソン VUE 社バウチャー、ピープルサート社バウチャーの 3 種類のバウチャーを発行しています。ピアソン社またはプロメトリック社のバウチャーご利用の方は、当社日本語の Web ページをご参照ください。

当社アカウントを持っていない方：

- ➡ メール内の「https://peoplecert.jp/login_intro.html」をクリックして新規アカウントを作成します。
- ➡ 詳しくは、次項の「[アカウント作成とマイプロフィールの登録](#)」をご参照ください。
- ➡ 新規アカウントの登録後、メールの上部に記載のある Exam コード/バウチャーコードを、Exam コード（試験コード）へ登録してください。

当社アカウントを持っている方：

- ➡ メール内の「https://peoplecert.jp/login_intro.html」をクリックしてログインします。
- ➡ メールの上部に記載のある Exam コード/バウチャーコードを、Exam コード（試験コード）へ登録してください。。



既にアカウントを持っている方は**必ず既存のアカウント**をご利用ください。
複数のアカウントが異なる電子メールアドレスを利用して作成された場合には
統合はできません。

6 アカウント作成とマイプロフィールの登録方法

アカウント作成とプロフィールの登録は、すべての試験方法（研修会場、試験会場、オンライン・プロクタリング試験、外部の試験サービス会社での試験）で必要とされる共通の手順です。

日本向けウェブサイト www.peoplecert.jp では、日本語での案内を提供しています。

- ① www.peoplecert.jp から、画面最上部の Sign-in をクリックします。

（クッキー利用許諾を選択または該当するものを選択します。）

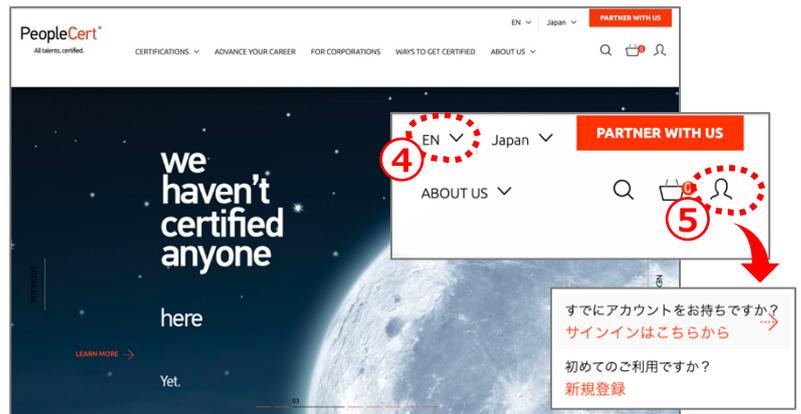


- ② 既存アカウントまたは新規アカウントの選択してください。

- ③ www.peoplecert.org へ行き、クッキー利用許諾に同意します。システム運営上の最低限のクッキー利用を許諾しないとシステムは正常に動作しない場合があります。

- ④ 画面右上『EN』を『JA』にして日本語表示します。

- ⑤ 人型のアイコンをクリックして新規登録または既存アカウントにログインします。



- ⑥ 新規登録の場合に、日本人は Facebook, LinkedIn, Google でのログイン登録が利用できません。

- ⑦ 新規登録画面で以下の各項目を入力します。

- お名前(ローマ字で姓と名)
- 電子メールアドレス
- 居住国（日本または Japan)

- ⑧ パスワード (半角英数字大小文字を含む7文字以上)で設定して下さい。
- ⑨ 以下の項目にチェックを入れて下さい。
 - I am over sixteen years old (16歳以上です)
 - PeopleCert からニュースやお得な情報を受け取ることに同意します。(同意されて ITIL4 を合格しますと MyITIL 購読料を一年間無償提供されます。)
 - 同意する - PeopleCert の利用規約・個人情報保護方針
- ⑩ 「アカウントを作成する」をクリックします。
- ⑪ 個人情報の入力のために、マイプロフィールを選択します。



- ⑫ 「登録情報を編集する」と右に表示されている場合には「登録情報を編集する」をクリックします。

⑬ 登録情報を入力後、保存する

- 氏名は英語と日本語で、写真付本人確認情報はオンライン・プロクタリング試験(OLP)では必須。パスポートを推奨。
- 性別、母国語、誕生日、町番地、居住国、市区町村、郵便番号(ハイフン“-”なし)
- **住所の記入はローマ字で、記入順序が日本とは異なりますのでご注意ください。**
- 携帯電話番号 (必須) (冒頭の“0”の代わりに国番号日本 +81 を冒頭につけてください。“0”は削除、“-”も不要) 例 : +819012345678
- 認定書に記載される氏名は表示が適切になるように、<---->を利用して修正してください。

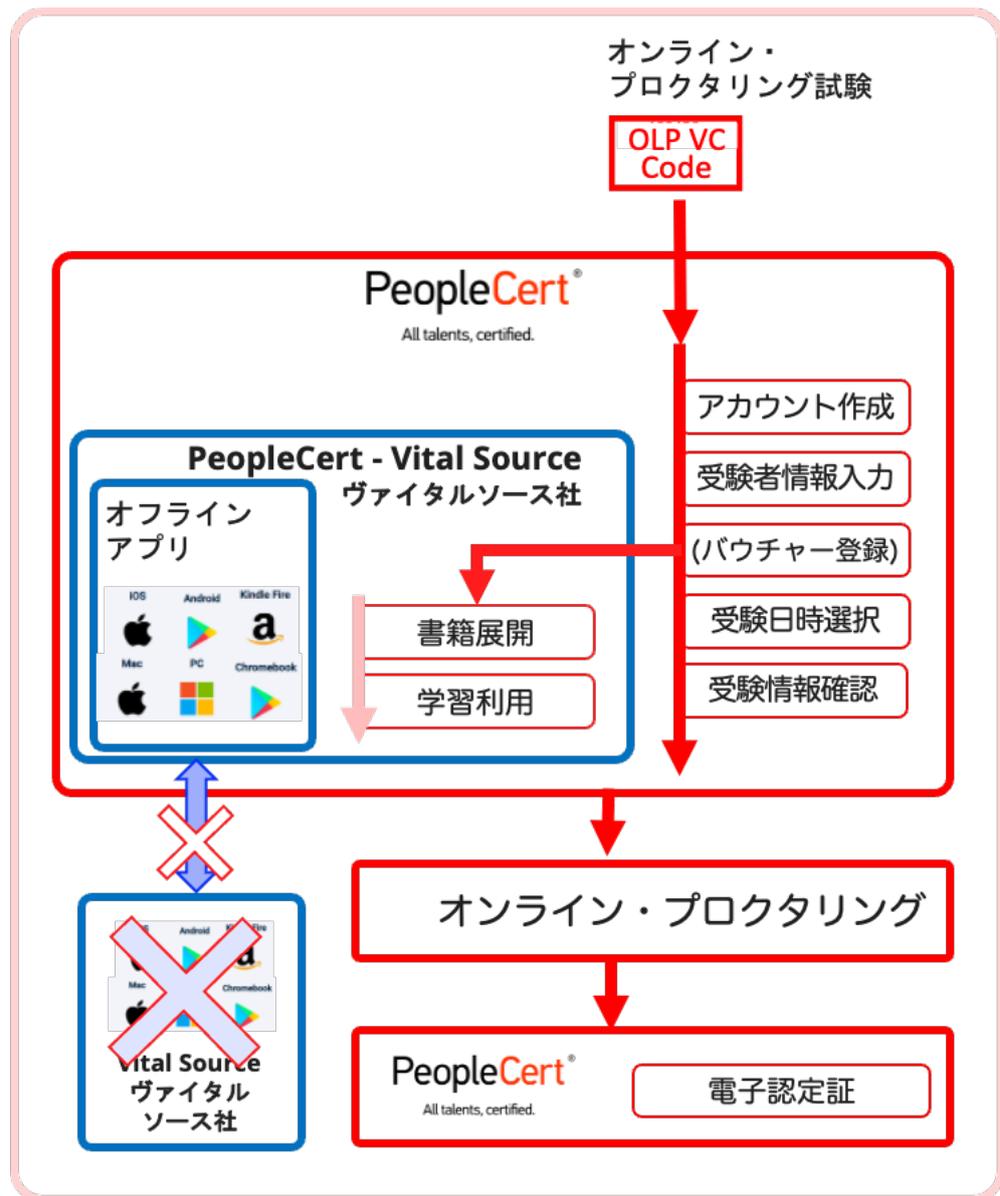


- ➡ 情報が登録できない場合は、項目を見直してください。
 - 日本語の氏名に日本語が記入されている
 - 性別、母国語等の必須項目が記入されている
 - 電話番号の最初の“0”の代わりに国識別番号“+81”がついている

7 オンライン・プロクタリング試験と電子書籍の展開

オンライン・プロクタリング試験のバウチャーには、試験の提供と電子書籍のライセンスを提供します。バウチャーコードをピープルサートのウェブサイトでご利用いただきますと、試験予約と電子書籍を My-eBook へ展開することができます。

ライセンスを受けた電子書籍は、継続的にピープルサートのウェブサイトで利用いただけます。また、オフラインでの電子書籍の利用（予定）には、ピープルサートのウェブサイトからダウンロードしていただくアプリケーションをご利用いただく必要があります。Vital Sources 社のウェブサイトからのアプリケーションはご利用いただけません。



プロメトリック社/ピアソン社バウチャーとの互換性はございません。また、プロメトリック社とピアソン社のバウチャーに付属する電子書籍のバウチャーは、Vital Source 社のアカウントを作成してご利用していただきます。

8 電子書籍の提供

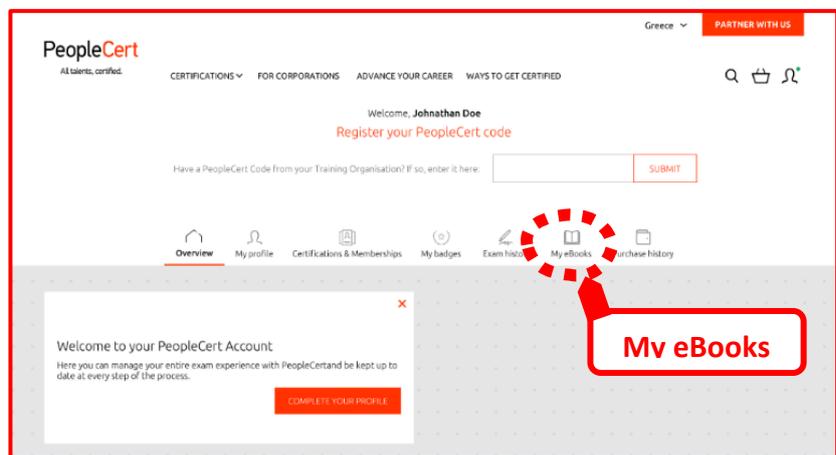
当社の提供する電子書籍の提供方法は、電子書籍の内容はおなじですが、二つ異なるアクセス方法があります。相互の連携はできていないので、どちらでご利用になっているかご確認ください。電子書籍の利用方法は、電子書籍内のヘルプ画面をご参照ください。

電子書籍へのアクセス

オンライン・プロクタリング試験に付属 ピープルサート社での電子書籍
プロメトリック社とピアソン社バウチャーに付属 ヴァイタルソース社での電子書籍

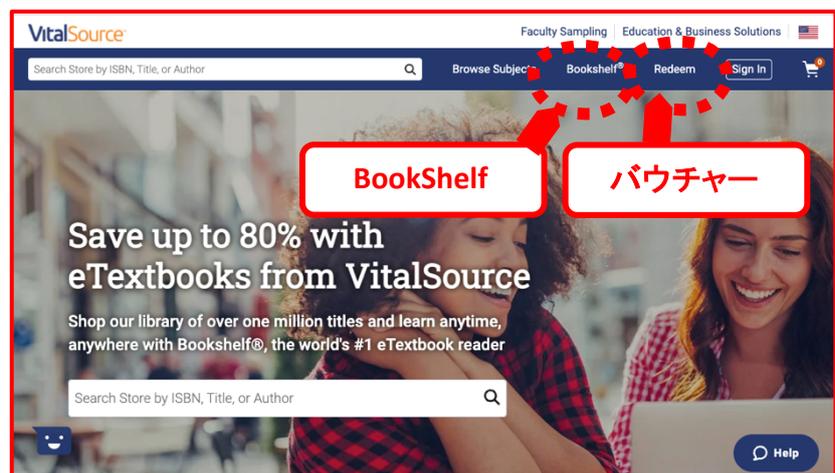
ピープルサート社の電子書籍

ピープルサート社ウェブサイトでログイン後、電子書籍のライセンス取得後「My eBooks」より閲覧できます。



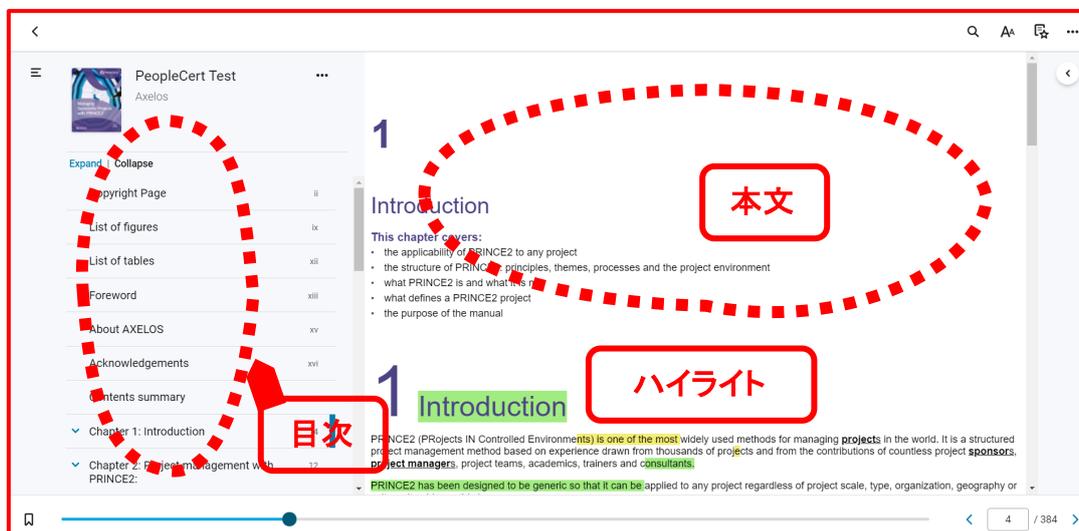
ヴァイタルソース社の電子書籍

ヴァイタルソース社ウェブサイトでログイン後、電子書籍のバウチャーで電子書籍のライセンスを取得後、キャビネットから閲覧できます。オフラインでの作業は、アプリケーションをダウンロードしてご利用ください。利用できる端末数は限定されています。



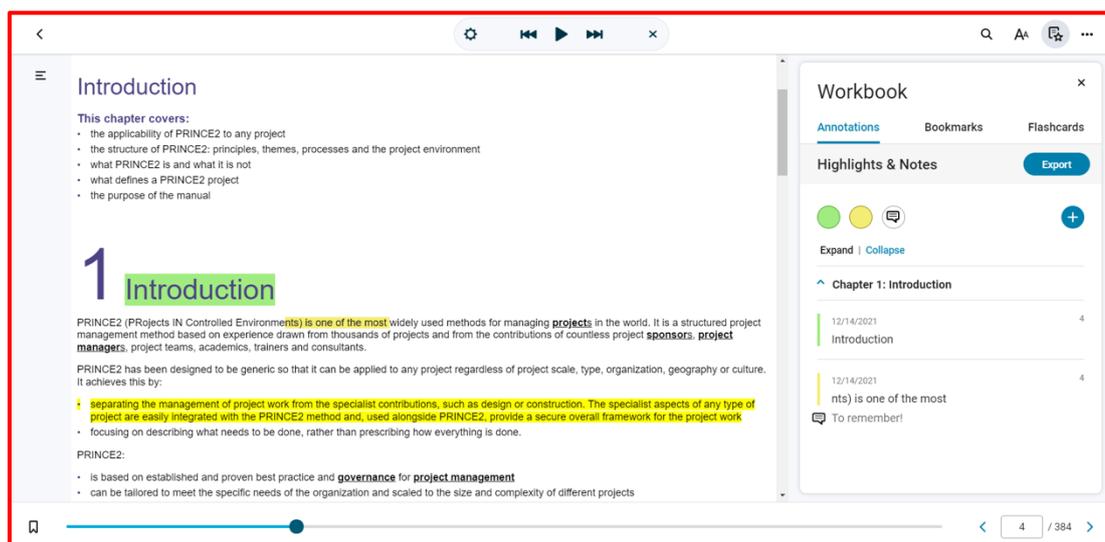
ピープルサートのウェブサイト、ヴァイタルソースのウェブサイトまたはアプリケーションでも利用できる機能にほぼ同じです。PDFのようなページではなく、チャプター毎でのストーリーページになっており、ページを移ることなくチャプターを一気に読むことが可能です。チャプター間の移動には、目次、矢印、横へのスワイプなど直感的になっています。

Basic Interface (基本的ユーザーインターフェース)



Highlights, Bookmarks & Annotations (ハイライト、ブックマーク、注釈)

重要な情報のみをコピーして個人のフラッシュカード（ドリル）作成でき、記憶すべきこと、または今後の業務で利用項目などをコレクションすることができます。



ITIL® v3 のコアブックの日本語版は、電子書籍と印刷書籍共に、3月中旬頃のリリースを予定しております。それまでに購入した該当する試験には、電子書籍英語版が提供されます。ご迷惑をおかけいたしますことを謹んでお詫び申し上げます。

9 オンライン・プロクタリング試験（OLP 試験）の予約

認定教育機関または所属企業から提供された OLP バウチャーコードによる受験が可能です。オンラインプロクタリング試験とは、自宅または会社からの受験者の試験を、遠隔地の試験監督員が厳正に試験を実施するものです。受験時間と利便性を提供しています。詳しくは、当社 PeopleCert.jp ウェブサイトをご確認ください。

オンライン・プロクタリング試験の受験は、試験監督対応の言語により二つの受験方法を提供しております。

	試験監督言語 ^{*1}	当該運用時間	試験監督員	日本政府発行の指定本人確認書類の利用
A	日本語	平日午前 11 時から午後 6 時	日本語対応	事前審査なし
B	英語	24 時間 365 日	英語対応	受験日 3 営業日前までの事前提出審査あり

*1: 受験予約時に、試験監督を日本語として選択して

運用実績の拡大に基づいて、受験者の本人確認書類の追加を以下に実施しています。

A: 試験監督言語を日本語とした場合（平日）

試験予約時に、**試験監督言語(Proctor Language)**として日本語を選択して予約された試験に関しては、3つの本人確認書類（パスポート、運転免許証、マイナンバーカード）をご利用いただいておりましたが、日本市場向けに規則として、以下の本人確認書類も対応書類といたしました。

対応	対象者	本人確認書類
グローバル規約	全てに受験者に適応	政府発行の公的書類において、英語で受験者氏名のフルネーム、生年月日、顔写真が記載印字されているもの（日本ではパスポート）
日本向け標準対応	試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	上記の本人確認書類以外に、運転免許証、マイナンバーカードを追加
日本向け例外対応	上記の本人確認書類を保持せずに、試験監督言語を日本語として受験予約を実施した場合	日本政府発行の公的書類において、本人確認が実施できる当社指定の本人確認書類を追加。以下のリストから2点以上の保持と提示をもとめられます。

例外対応適応後の「本人確認書類一覧」

	本人確認書類	Document Type	特記事項
プライマリーグループ（1点の対応可能な本人確認書類）			
1	パスポート	Passport	書類1点のみで対応
2	運転免許証	Driver's License	
3	マイナンバーカード	My Number Card	
セカンダリーグループの本人確認書類（二点の保持が必須で提示をもとめられることがあります）			
4	戸籍謄本	Certified Family Register	書類2点を準備保持すること。2点の提示を求められることがあります。
5	住民票	Resident documentation	
6	写真付住民基本台帳カード	Registration card	
7	在留カード	Ailene Registration card	
8	特別永住者証明	Permanent Living Registration	

9	障害者各種手帳	Handicapped Registration card	
10	年金手帳	Pension handbook	
11	健康保険証	Health Insurance Card	
以下のカードと書類はご利用できません。			
12	クレジットカード	Credit card	対応不可
13	社員証	Employee ID	
14	学生証	Student ID	
15	公共施設利用カード（図書館など）	Public facility user card	

B： 試験監督言語を英語とした場合（ほぼ通年 24 時間受験可能）

平日昼間での受験時間が確保できない場合は、**受験日時 3 営業日前**までに当社へ上記の日本の公的書類を電子的に送付し、かつ承認が得られた場合には、追加の本人確認書類が利用可能です。**追加された日本語の本人確認書類**を利用することが可能にはなりますが、試験監督言語を英語として受験予約した**試験の対応はすべて英語で実施**されます。

ステップ 1： 通常のオンライン・プロクタリング試験の受験予約を実施

ステップ 2： **受験日の 3 営業日前**までに、当社カスタマーサービスへ上記の「本人確認書類一覧」の書類を電子メールで送付

宛先：CustomerService@peoplecert.org

掲題： 英語試験監督での日本語本人確認書類の提出

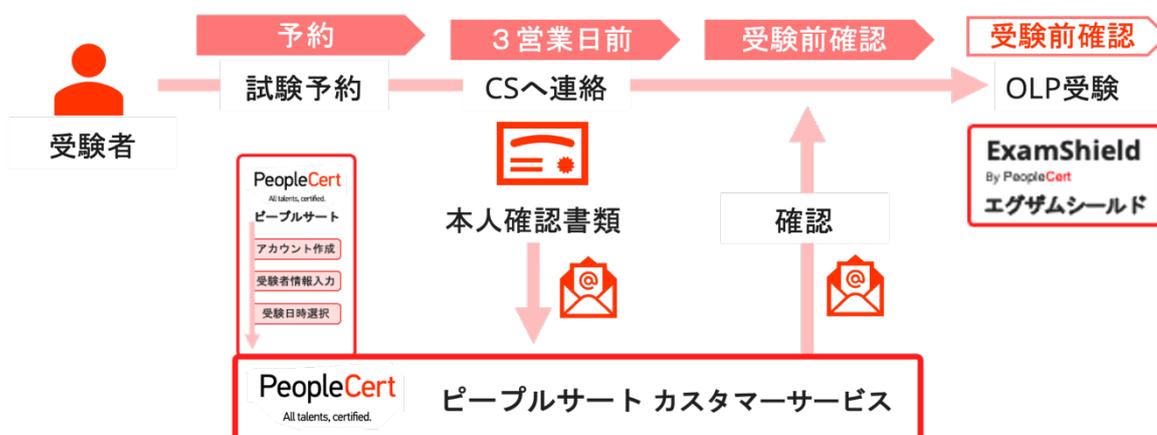
記載情報： 本人氏名（ローマ字）、電子メール、試験日時、試験セッション情報

ステップ 3： 当社カスタマーサービスからの本人確認書類の受領・承認の案内の確認

ステップ 4： ExamShield の導入と作動検証

ステップ 5： 受験（上記の本人確認書類を確認いたします）

英語での試験監督での日本語本人確認書類の提出手順



オンライン・プロクティング試験の予約手順

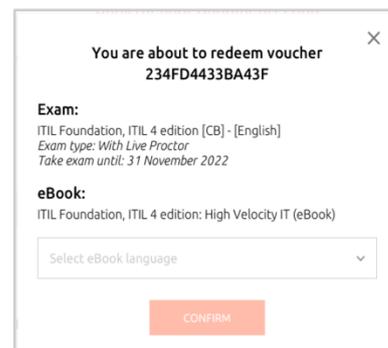
携帯電話番号が、受験者の [PeopleCert.jp](https://peoplecert.jp) ウェブサイト上の個人の Profile (プロフィール) 情報に入力されていることを確認します。



- ① ログインした状態でメイン画面に表示されている Exam コード (バウチャーコード) 入力欄にバウチャーコードを入力します。

- バウチャーコードは半角英数字
- エラーになる場合は、研修会社またはピープルサートカスタマーサービスへお問い合わせください。

- ② 電子書籍の言語を選択します。



- ③ マイプロフィールの必須情報を再確認します。

- 英語での氏名と携帯番号を必ず確認します。
- 携帯番号は国識別コード「+81」を頭の0の代わりに入れます。

よければ、『次へ』をクリックしてください

。

- ④ 試験情報を確認します。

- 試験監督員の対応言語と日本語の公的書類を利用する場合には、**Japanese** または **日本語** を選択ください。
- 試験日の選択
- 試験開始時間の選択



注意： 試験監督の日本語対応と日本語での本人確認書類を利用される場合には、試験監督言語を日本語としてください。

試験監督言語 英語 スペイン語 イタリア語 中国語 フランス語 日本語

- ⑤ 日時を確認の上、『SELECT』をクリックする。

- ⑥ OLP 試験登録手続きが完了すると試験情報の中に登録された OLP 試験を選択すると左のサンプルページに表示されます。

また、ご登録のメールアドレスに、登録情報とお知らせが配信されます。内容をご確認ください。



- passport@peoplecert.org からのメール配信が可能になっている必要があります。

予約前または試験日の数日前に試験ソフトウェア導入を推奨します。

ネットワーク・セキュリティの管理が厳しい会社の企業 PC とネットワーク（VPN を含む）をご利用される方は、試験予約を実施する前に、試験ソフトウェアの導入確認を推奨いたします。

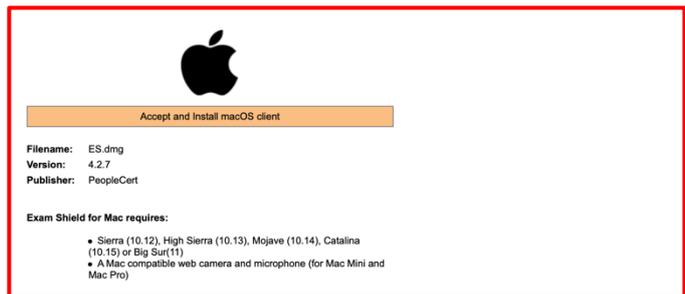
マイクロソフトストアからダウンロード：

https://www.microsoft.com/ja-jp/p/examshield/9pp51vn0tm7h?cid=msft_web_chart&activetab=pivot:overviewtab

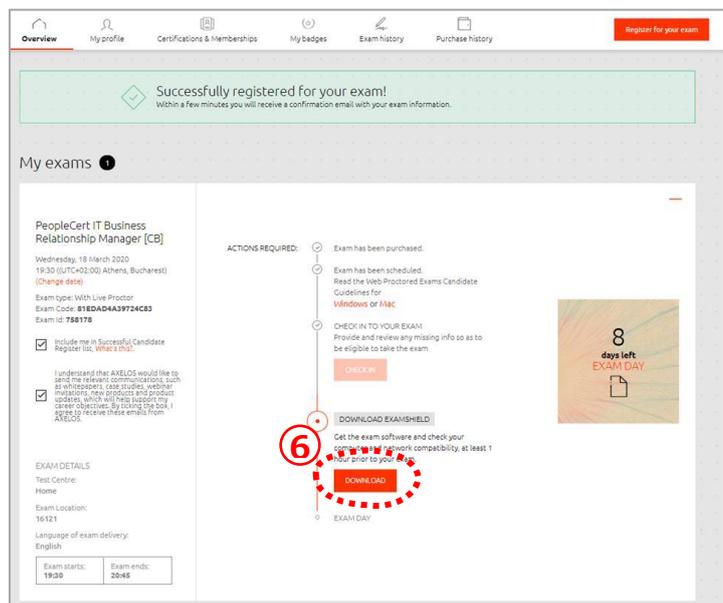


MacOS 向けソフトのダウンロード：

<https://download.peoplecert.org/Examshield/install.aspx?id=anonymous>



- ⑦ 上記のソフトを導入していない場合には、試験監督管理ソフトウェア試験（ExamShield）をダウンロードしてシステムが稼働可能か、試験開始前 1 時間前までに実施してください。



試験当日は、以下を必ずご確認ください。

- 写真付き有効期限内の身分証明書（パスポート、**（試験監督言語を日本語とした予約の場合には、運転免許証とマイナンバーカードも可能、他例外規定あり）**）を用意している。
- VMware、仮想 PC、仮想ボックス、サンドボックスなどの仮想化ソフトウェアを無効にします。試験のセキュリティ上の理由から、ExamShield は仮想化ソフトウェアの稼働状態では実行できません。Web ブラウザ、チャット、デスクトップ、共有、メール クライアントアプリケーションなど、試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションも終了する必要があります。
- 携帯電話を PASSPORT のマイプロファイルに登録したことを確認して、サイレントに設定し、利用できる状態にしてください。プロクターまたはカスタマーサービスが、技術的な問題の発生時に、受験者へ連絡します。
- 試験登録時に使用した写真付き身分証明書と同じ身分証明書をを用意する。
- 受験で利用するノートブック（またはウェブカメラ）を 360 度回転させて部屋を見せることができる。
- 受験者以外が試験セッションを通して部屋の中に入ることは禁じられています。
- 部屋には外部騒音がない。
- 部屋には十分な光があり、ウェブカメラへの逆光ではない。
- 机の上には何も無い状態で、書類、本、辞書、メモは許可されていません。
- ノートを取るための空白の紙の使用は、一部試験と語学のスピーキング試験でのみ許可されています。プロクター/試験監督官は、テストの最後に画面の前で書類を引き裂くように指示があります。
- 語学以外の試験では、室内の音を確認するためにマイク（パソコン内蔵可）が必要で、ヘッドセットのみでの受験はできません。
- 語学試験の場合には、リスニングとスピーキング部分に必要なヘッドセットを用意があります。

注意事項:

- 試験セッション中は休憩できません。
- 周りから部屋内が見えるガラスの壁のある個室は許可されていません。
- 室内にカーテンなどの仕切りで隠された場合にも、カーテンの後ろを確認します。
- ExamShield のインストールまたは実行に問題が発生した場合は、ExamShield をアンチウイルスとファイアウォールのホワイトリストに追加し、上記の手順を繰り返してください。これを行う方法については、ウイルス対策/ファイアウォールのベンダーにお問い合わせください。
- 企業のパソコンまたは企業内ネットワーク、企業の VPN ではサービス提供に影響を与える可能性があります。自宅のパソコンと自宅のインターネット回線で利用されることで技術的な問題は解消することが多くあります。企業内の問題については、IT 部門に相談することをお勧めします。IT 部門向けの専門ガイドとテスト環境もごさいます。
- 試験終了後、ExamShield をアンインストールすることを強くお勧めします。別の試験を受ける予定の場合は、ExamShield を再インストールする方法の手順を記載した新しい URL リンクが表示されます。
- コンピュータに既にインストールされている ExamShield の古いバージョンを使用しようとすると、最新バージョンに更新するよう求めるエラーが表示されることがあります。

オンライン・プロクタリング試験のソフトウェア ExamShield の導入については、必要に応じてオンライン・プロクタリング試験のガイドをご利用ください。

10 アップロードする認定証・研修確認書がある場合

以下の方が対象になります。

- ▶ 上位資格の受験要件である過去の認定試験を当社で受験していない人
- ▶ 研修機関から過去の認定証のアップロードを指示された人
- ▶ 再受験の際に、当社から研修受講記録の提出を求められた人
- ▶ その他、当社から提出を求められた場合

ITIL® 4 ファンデーション、PRINCE2®ファンデーション、PRINCE2® Agile ファンデーション、PC DevOps ファンダメンタルズ等には必要ありません。

① 「資格&Membership」のタブをクリックします。

② ファイルを選択します。

ファイル名は、ファイル名に追加として”姓”+”名”をローマ字で変更後アップロードしてください。

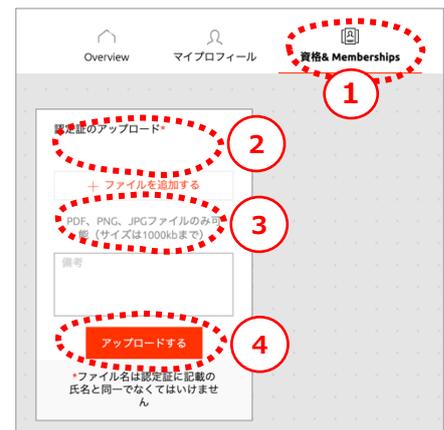
例： ITILv3Foudation_yamada_taro.pdf”

試験ファイル名+姓+名.拡張子

③ 備考欄に、アップロードする認定証の資格名称を記入します。

④ アップロードして保存して下さい。

アップロードされた書類には、当社審査部門の審査が必要となり、通常5営業日で確認作業が終了します。以上で、プロフィールの登録は完了です。



11 当社 PASSPORT に二つ以上のアカウントがある場合

資格管理システムである PASSPORT は、一つ以上のアカウントを保持することはできません。一人の受験者にたいして、一つのユーザーアカウントという原則を保ってください。二つ以上ユーザーアカウントを保持した場合には、速やかに、一つのアカウントへ統合してください。

詳しくは、日本語の [PeopleCert.jp ウェブサイト](https://www.peoplecert.jp)のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

12 氏名の変更があった場合（PASSPORT 上の氏名と異なる場合）

本人確認書類と氏名が異なる場合は、受験または資格認定が発行されません。氏名を本人確認書類と同じ氏名への変更ください。

詳しくは、日本語の [PeopleCert.jp ウェブサイト](https://www.peoplecert.jp)のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

13 過去に取得した認定書の氏名が過去の氏名である場合

上位試験の資格要件である下位資格または同等の資格認定書の氏名が異なる場合には、認定書の氏名を変更してアップロードしていただくか、旧氏名の認定証をアップロードいただいた後に、当社へ氏名変更を証明する情報をアップロードしていただく必要があります。

詳しくは、日本語の [PeopleCert.jp ウェブサイト](https://www.peoplecert.jp)のマイプロフィール・試験登録手順をご参照ください。

14 受験結果と認定証付与

暫定的な受験結果（スコアレポート）は、即時システム上から開示されます。このスコアレポートには、チャプター毎のスコアが表示されています。

正式な受験結果は、受験時間から通常2営業日以内に、当社ウェブサイトの受験者のアカウント内に公表され、電子認定証のダウンロードが可能となります。

紙での認定証が必要な場合には、別途クレジットカードを利用して購入することができます。この紙の認定証は、欧州からの配送となりますので、早い時には10日程度、または3週間から5週間の時間を要することがあります。

15 プロメトリック社での受験

認定パートナーからプロメトリック社用バウチャーコードと Vital Source 社用バウチャーコードを取得した場合には、1) Vital Source 社のサイトで電子書籍のライセンスを取得、2) プロメトリックのサイトでの予約登録の上、受験をプロメトリック試験会場で行っていただきます。

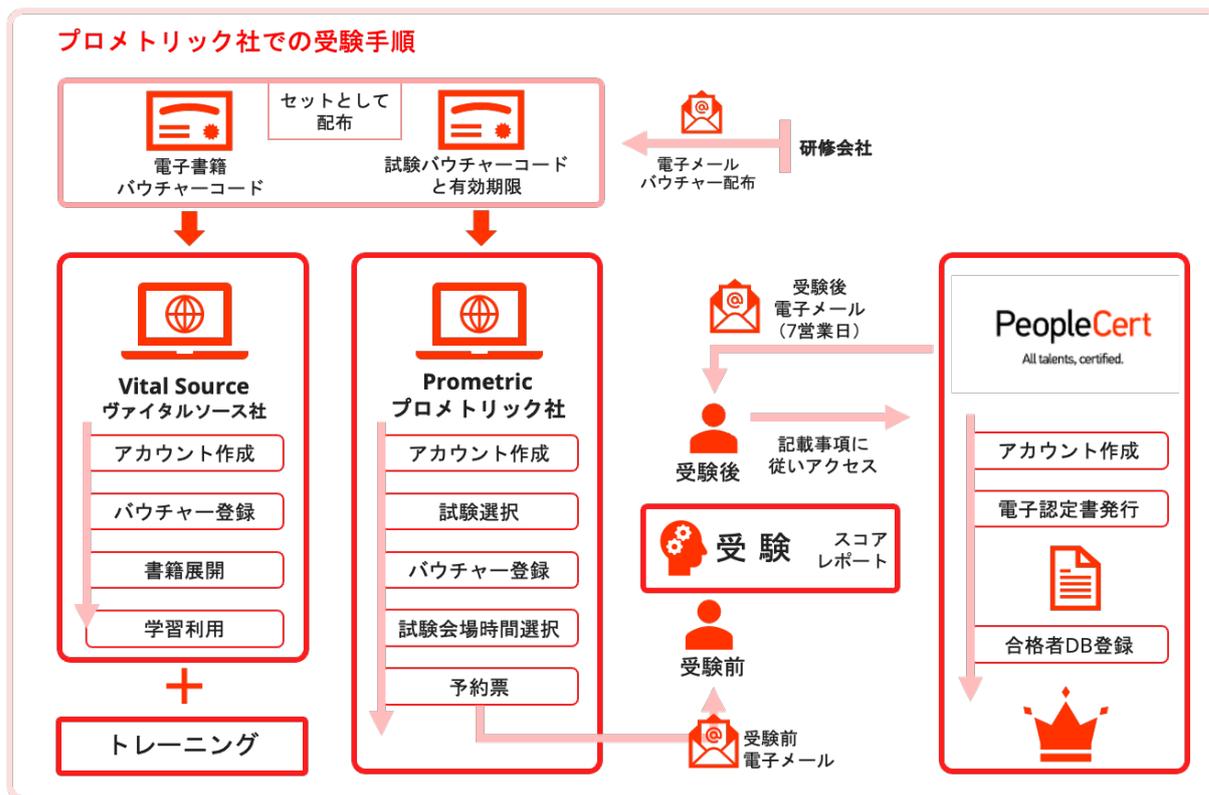
Vital Source 社のバウチャーは、Vital Source 社のウェブサイトでバウチャーコードを入力して電子書籍のライセンスを取得してください。Vital Source 社で既存のアカウントの利用または新規アカウントの作成が必要になります。

ヴァイタルソース社 <https://www.vitalsource.com/login>

プロメトリックバウチャーは、プロメトリック社のウェブサイトではバウチャーコードとバウチャー有効期限日の情報をバウチャー情報として入力されると支払金額がなくなり、受験予約をすることになります。プロメトリック社での受験ガイドが [PeopleCert.jp ウェブサイト](http://PeopleCert.jp) にございます。

プロメトリック社 <http://it.prometric-jp.com/testlist/peoplecert/index.html>

プロメトリック社での受験結果と電子認定証の発行には、7営業日の日数をいただいております。当社からの電子メールに指示に従い、当社のアカウントを作成の上で、ダウンロードしてください。



16 ピアソン社での受験

認定パートナーからピアソン社用のバウチャーコードと Vital Source 社用バウチャーコードを取得した場合には、1) Vital Source 社のサイトで電子書籍のライセンスを取得、2) ピアソン社のサイトでの予約登録の上、受験をピアソン社の試験会場で行っていただく必要があります。

Vital Source 社のバウチャーは、Vital Source 社のウェブサイトでバウチャーコードを入力して電子書籍のライセンスを取得してください。Vital Source 社で既存のアカウントの利用または新規アカウントの作成が必要になります。

ヴァイタルソース社 <https://www.vitalsource.com/login>

ピアソン社のバウチャー・コードは、ピアソン社のウェブサイトでアカウントを作成後、試験を選択して、チェックアウト時にバウチャー情報として入力されると支払金額がなくなり、受験予約をすることになります。

ピアソン VUE 社 <https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/PeopleCert.aspx>

注意： **ピアソン社のウェブサイトでの「PeopleCertID」**とは、ピアソン社内で管理されるピープルサート受験者の管理番号であり、ピープルサート社の PASSPORT システムで管理される受験者 ID で受験者番号または Candidate Number と称されるものとは異なります。**PeopleCert の受験番号を入力しないでください。**

ピアソン社での受験結果と電子認定証の発行には、5 営業日の日数をいただいております。当社からの電子メールの指示に従い、当社のアカウントを作成の上で、ダウンロードしてください。

Windows コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- Windows® 11、Windows® 10 (Windows 10S はサポートされていません)、Windows® 8.1、Windows® 8 (*Windows® 7 のサポートは終了いたしました)
 - インターネット エクスプローラ バージョン 10 以降
 - デュアルコア 2.4GHz 以上の CPU (4 GB の RAM を使用)
 - 1Mbps 以上のアクティブなフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
 - 画面解像度 1024 x 768 以上の 16 ビット モニタ (15 インチ以上)
4k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度への変更後の利用推奨
 - キーボードとマウス、または他のポインティング デバイス
 - Web カメラ (埋め込みまたは外部)。プロクター*1 から聞かれたときに、部屋の全体を見せるために) デバイスを回転できること
 - マイク (内蔵または外部) またはマイク付きヘッドセット
 - ITIL FND 試験にはプリンターは必要ありません
- (*1: プロクターとは試験監督員の英語訳となります。)

macOS コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- macOS Sierra (10.12) , High Sierra (10.13) or macOS Mojave (10.14) , macOS Catalina (10.15), macOS Big Sur (11)
- Mac 対応のウェブカメラとマイク(Mac Mini と Mac Pro 用)
- 4Mbps 以上のアクティブフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- 4k モニターなどの高解像度の場合には、低解像度モード利用推奨
- キーボードとマウスまたはその他のポインティング デバイス
- Web カメラ (埋め込みまたは外部)。プロクター*1 から聞かれたときに、部屋の全体を見せるために) デバイスを回転できること (例: MacBook を持ち上げて部屋全体をみせられること)
- 印刷が必要な試験のみプリンター (ITILFND 試験にはプリンターは必要ありません)

変更歴

#	変更項目	変更日
2.0	電子書籍の配布方法と試験会場運営の変更	2022/02/01
1.5	運用変更の対応	2022/01/04
1.2	本人確認書類の追加 文言調整	2021/09/01
1.11	Windows/MacOS 対応機材変更 本人確認書類の記載変更	2021/06/03
1	初版	—

LanguageCert is a business name of PeopleCert Qualifications Ltd, UK company number 09620926.

Copyright © 2019 LanguageCert

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form and by any means (electronic, photocopying, recording or otherwise) except as permitted in writing by LanguageCert. Enquiries for permission to reproduce, transmit or use for any purpose this material should be directed to LanguageCert.

DISCLAIMER

This publication is designed to provide helpful information to the reader. Although care has been taken by LanguageCert in the preparation of this publication, no representation or warranty (express or implied) is given by LanguageCert with respect as to the completeness, accuracy, reliability, suitability or availability of the information contained within it and neither shall LanguageCert be responsible or liable for any loss or damage whatsoever (including but not limited to, special, indirect, consequential) arising or resulting from information, instructions or advice contained within this publication.